

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市八幡西区下上津役4丁目22-22

団体名 株式会社丸信 北九州営業所

代表者 松本 拓也

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	カブシキガイシャ マルシン キタキュウシュウ エイギョウショ	
団体名	株式会社丸信 北九州営業所	
(ふりがな)	マツモト タクヤ	
代表者氏名	松本 拓也	
所在地	市内事業所	北九州市八幡西区 下上津役4丁目22-22
	主たる事業所	福岡県久留米市山崎市ノ上町7-20
事業概要	包装資材販売、シール印刷加工、紙器印刷加工、商業印刷、その他付随事業	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	製造業	
従業員数（企業のみ）	6～20人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	<a href="https://www.maru-sin.co.jp/index.html">https://www.maru-sin.co.jp/index.html</a>	

## 連絡先

担当部署	本社 広報
担当者	田中 敏彦
電話番号	0942-65-3811
メールアドレス	<a href="mailto:t.tanaka@maru-sin.co.jp">t.tanaka@maru-sin.co.jp</a>

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のある	最も関連性のある
				ゴール	ターゲット	指標		「北九州市SDG未来都市計画」の指標や取組	
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					2021年8月に本社工場ではカーボンゼロを達成し、同年10月には北九州営業所についても電力契約を再生エネルギープランに切り替えたことで、電力使用にともなうCO2を排出しない営業所となりました。また、同営業所で所有する社用車については2025年までにすべて環境負荷の小さいハイブリッド車に切り替える計画です。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	環境 (1) ②
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R (リデュース、リユース、リサイクル) を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					事業所から排出される一般廃ごみの一部をRPF (固形燃料化) 化し、ごみを燃料としてリサイクルする活動を支援しています。	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境 (2) ②
3	事業に伴う調達 (原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等) について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					森林の伐採、流通や加工までサプライチェーン全体で森林保護を行うことを目的とした国際森林保全規格「FSC」を推奨しています。環境負荷を低減するだけでなく、林業に携わる人々の人権や収入まで考慮された国際的な認証規格で、当社はFSC認定工場としてFSC認証を積極的に調達し、環境に配慮したシール・ラベル、パッケージ等の印刷加工を推奨しています。	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	経済 (2) ④
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					2020年に世界ラベルコンテストで最高位となる「ベスト・オブ・ザ・ベスト」を獲得し、当社が制作した日本酒ラベルが印刷技術として世界一に輝きました。また2020年11月に開催された技術五輪 (印刷部門) では、当社の印刷オペレーターが優勝し、日本代表として2022年秋に行われる国際大会に出場します。当社では印刷に関わるコンテストへの出場を通じて技術者のスキル向上を図っています。	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール4	経済 (2) ③
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済 ・社会 (商品開発)					2019年11月に本社工場において国際的な森林認証制度であるFSC®認証を取得し本社工場で製造するシール、パッケージ、ラベル、紙幣などにおきましてFSC®認証による製造を行う体制を整え、本社および全国の営業所で認証品の調達活動を行っています。また、2021年8月には、本社工場でCO2を一切排出しないカーボンゼロを達成し、これにともない独自のカーボンゼロマークを決定し、本社工場で製造された製品に「環境に優しい工場で製造された」ことを表示できる仕組みも構築しました。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール12	環境 (1) ②
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					受発注システムの電子化やRPA導入を進めることで業務の効率化を図り、時間外労働の削減にも取り組んでいます。また、企業主導型保育園 (本社のみ)、テレワークの推奨、福利厚生充実など、働きやすい職場環境の整備に注力しています。	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	社会 (4) ①
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					病児保育付き企業主導型保育園の運営や、働き方改革の推進、福利厚生充実などの取り組みを通じて、性別を問わずに誰もが働きやすく、かつ誰でも活躍できる職場環境の整備に尽力しています。	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール5	社会 (1) ①
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					健康経営の一環として、全従業員に対してパワハラ、セクハラを禁止を通知しています。これに合わせて定期的に、パワハラ・セクハラに関する勉強会を実施し、どのような行為がハラスメントに該当するか等、周知徹底を図っています。 (当社「就業規則」第11条の5および6で規定)	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	社会 (1) ②
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					健康宣言書を策定し、社員が心身ともに元気に働ける環境を目指しています。定期検診の全社員受診や定期検診後の治療・保健指導を推奨しているほか、毎週水曜日を「ノー残業デー」として時間外労働の減少、喫煙所の屋外設置による受動喫煙防止、こまめな手洗いやうがいでの取組、感染症の予防対策用の半額負担などを行っています。2019年11月には、全国健康保険協会 (協会けんぽ) 福岡支部より、令和元年度「健康づくり優良事業所」に認定されました。こうした健康への取り組みを通じて、全従業員の健康維持に取り組んでいます。	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会 (3) ①
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受け入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					食品、酒類、茶業、健康食品、化粧品などさまざまな業界の知識を身につけることを目的に、社員自身が講師となって、業界ごとの最新動向や基本構造などについて学ぶ社内向け勉強会を実施しています。また、20以上の資格を対象に、受験料や教材費、お祝金の支給を行う資格取得制度を導入し、社員のスキル向上を促しています。さらに、すべての従業員を対象に、環境の質を全社的にシニアする「気づき・提案制度」を導入することで、働く環境や業務の改善にも積極的に取り組んでいます。	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール4	経済 (2) ①
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					守秘義務や営業秘密情報の持ち出し禁止等について就業規則で明確に規定し、機密情報等を濫用した不正防止に努めています。また、個人情報を適切に取り扱っている企業や団体を第三者機関が審査し認定する制度「プライバシーマーク」を取得し、個人情報の適正な取り扱いを徹底しています。	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	社会 (2) ウ
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV (※) などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					サプライチェーンの取引先や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共有共栄を目指して、「未来を拓くパートナーシップ構築推進計画」において創設された「パートナーシップ構築会議」を行っています。取引先関係や企業価値を高めたい連携を行い、取引先様との長期的な取引や関わる全ての企業の特長的な発展に寄与することで、自社のみならず関係企業全体でSDGsの達成を目指しています。	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール11	経済 (2) ①

※ CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)  
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス (経済的な価値) を創出すること。

## SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 12月 17日

団体名 株式会社丸信 北九州営業所

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

## ◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

当社は、持続可能な世界の実現に向けて、積極的にSDGsを推進します。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットの中から、当社の事業領域における課題を抽出して積極的に取り組んでいます。

## ◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「〇」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	様々な資格の取得を支援・推進しています。対象は本来は自費で取得するような、英会話・簿記・マイクロソフト社の認定資格など、20以上の資格があり、その受験料・教材費を負担するばかりでなく、資格取得の際にはお祝金を支給しています。また、個人のスキルアップのために月間8時間は勉強の時間を確保することも目標としています。	指標 (KPI)	指標
社会	○		目標値	経済 (2) ①
環境			その他 (その他の場合) (2025)年	月間8時間以上は個人のスキルアップに使用できる体制の整備
経済		子どもたちが犯罪などの危険にさらされることなく安心安全に暮らしていくために「地域の見守りの目」を増やしていく取り組みである「ながら見守り宣言企業」として、子供たちの安全確保や、犯罪件数の削減に貢献することを誓います。	指標 (KPI)	指標
社会	○		目標値	社会 (2) ③
環境			2030年 (その他の場合) ( )年	北九州営業所周辺及び八幡西区の子どもに関する犯罪件数ゼロを目指す
経済		2025年までに社有車のハイブリッド化100%を目指します。	指標 (KPI)	指標
社会			目標値	環境 (1) ②
環境	○		その他 (その他の場合) (2025)年	100%

## 記載について

- ・ 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
（1つの取組で3つの分野を達成しても、複数の取組で3つの分野を達成しても構いません）
- ・ 指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 株式会社丸信 北九州営業所

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
11 ながら見守り宣言企業	子どもたちが犯罪などの危険にさらされることなく安心安全に暮らしていくために「地域の見守りの目」を増やしていく取組みである「ながら見守り宣言企業」に、2022年11月に登録しました。

### 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。